



GAのいる風景 ― 全国支部探訪記

第二回 松戸支部紹介

継続は力なり ― 常にサプライズを求めています。

「10・4」最初の特集は、今、日本GAの中で最も熱い支部と言える松戸支部を紹介いたします。二〇〇四年三月に支部発足以来、わずか一年にして今年のチャプター・オブ・ザ・イヤーに輝いたセブン・ダイス松戸支部。彼らはいかにして、支部をここまで育て上げてきたのでしょうか？ その秘訣と今後の目標などについて、支部コーディネーター・ドラゴンと支部長ヤマトに話を伺いました。

【PART1 ドラゴンに聞く】

編集 松戸が盛り上がりつつある理由は何？

ドラゴン 当たり前の活動を継続して来た事だと思います。それから、メンバー間のコミュニケーション。

編 どうしてこんなにメンバーが集まるのですか？

ドラゴン ド一つは、松戸の人達が、自分のまちは自分を守るという意識が強い事。それと、メンバーを集める努力をしている事です。

編 どのような努力をされていますか？

ドラゴン ド松戸では、リクルートもごみ拾いや落書き消しと同じ、活動の一つだと考えています。具体的には、毎週継続して活動する事によって、われわれを覚えてもらう。そしてコミュニケーションをとりながら、フライヤーを渡す。声をかけたからフライヤー、関心を持った人にフライヤーという感じで、次に広告活動。松戸市の広報誌や地元ミニコミ誌に募集記事を載せたり支部のホームページの充実を図っています。それから新しく入ってきたメンバーに対して、三ヶ月の間に一人紹介するノルマがあります。

編 ボランティアにノルマって、厳しくないですか？

ドラゴン ボランティアだからこそ必要なんです。ボランティアで学んだことを私生活にフィードバックさせるべきです。

編 他支部でも、リクルートはするのだけれども、なかなか定着しないという悩みがあると思

います。

ドラゴン リクルートした気になっていないでしょうか？ メンバーが入ったら、それはリクルートした人の責任です。リクルートした人は最後までそのメンバーの親なんです。初めから責任を持つ必要があります。休眠メンバーがいたら、しっかりとコミュニケーションをとるべきですね。メールではなく少なくとも電話でするのがベター。

編 活動を活性化させる秘訣は何？

ドラゴン 常に驚かせること (resurprise)。

ドラゴン ドメンバーに「すごいな」と思わせることが必要です。新松戸パトロールや自転車パトロールもその一例です。それから、一人一人に仕事を与える事。これも大事です。

編 最後に一言。

ドラゴン 冒頭にも言いましたが、やはり「継続は力なり」。一旦一日ではだめ、二年三年で成果が出る。松戸もその位の時間をかけて警察等の信頼を得ました。それから「新人はベテランらしく、ベテランは初心を忘れずに」。まっさらの人から見たら、新人もベテランも区別できないですよ。みな同じガーディアンエンジェルです。

編 ありがとうございます。

【PART2 ヤマトに聞く】

編 新松戸まつりももう少しで終わりですが、これまでお疲れさまです (取材日は七月十七日、新松戸まつり二日目の夕方)。

ヤマト いや、疲れました。

編 (目の前に並んでいる自転車を見て) これは？

ヤマト マウンテンバイクです。人通りが少なくなる夜に使うんですよ。早いですよ。

編 フットパトロールとは違う視点からパトロール出来るそうですね。ところで、支部長就任から一ヶ月経ちましたが、感想を一言。ヤやる事が多くて、てんやわんやの状態

です。支部長になったと言う実感を味わう暇もありません。

編 今年は、見事チャプター・オブ・ザ・イヤーに輝きました。今後の抱負は？

ヤマト 松戸と新松戸のパトロールを毎週両立させたいですね。今は一ヶ月に一回出来るかどうかなんです。現在、松戸支部には三千名の登録がありますが、実働は十四五人です。目標の実現には、実働メンバーが二十五人は欲しいですね。

編 ありがとうございます (七月十七日新松戸まつりにて取材)。

ドラゴン 疲れも見せず、インタビューに応じてくれたヤマト支部長の顔は、この日の天気と同じくとても輝いていました。新生セブン・ダイスに乞う期待！



HOW DO YOU FEEL?

フリックな天使たち

豊島支部長 タンク

エンジェル・オブ・ザ・イヤーを受賞して

この特集では、各地で活躍するメンバー個人にスポットを当て、その活動を紹介していきます。栄えある第一回は、豊島支部のタンクです。彼は、前年度最も活躍したメンバーに与えられる「エンジェル・オブ・ザ・イヤー」に輝きました。彼の素顔とGAとしての活動に迫ってみました。



編集 総会で発表された時、キョトンとした顔が印象的でした。どんなお気持ちでしたか？

タンク まさか自分が、と放心状態でした。

編 どのような活動が評価されたと思いますか？

タンク 正直、僕のほうが代表に聞いてみたい気持ちです。まあ、あえて言うなら、何の取り柄も無い自分が気持ち一つでコッソリとやってきた結果かなあと考えています。

編 この一年で印象に残っている活動があったら教えてください。

タンク 豊島支部では、毎週末・土と活動しているのですが、去年の夏頃、池袋駅西口の公園で家出した女の子に出会いました。いつも会うのでコミュニケーションをとっていたら、実は彼女、援助交際で生計を立てていたんです。そこで僕は、会う度に話しかけました。初めは胡散臭そうなお顔をされましたが、そのうち気持ちがほぐれたのか、気軽に話せるようになり、「援助交際なんてやめて、バイトでもしてみたら？」なんて話そうになつたんです。そして本当に近くのコンビニでバイトするようになった。ところが十月頃になって姿が見えなくなりました。

編 どうしたのでしょうか？

タンク そうしたら、今年の二月頃にノースヘブンを(豊島支部の拠点にひょっこり現れたんです。「就職したよ」って。電話のオペレーター

編 豊島支部の皆様、北九州支部の活躍も楽しみですね。今日は本当にありがとうございます。(七月二十八日 電話取材)

《 ご寄付のお願い 》

日本ガーディアン・エンジェルスでは、「より良い地域社会をつくりたい」と考える個人・団体からのご寄付を募っております。青少年の非行防止、犯罪防止パトロール、安全教育を行っているガーディアン・エンジェルの活動に、市民の皆様からのご理解とご支援をお願いします。お振込先は以下の通りです。ご協力の程よろしくお願ひします。尚、お振込みの際には、事前にお名前とご住所をご連絡いただければ幸いです。

郵便振替口座 00130-9-549237
口座名義 特定非営利活動法人 日本ガーディアン・エンジェルス

または
UFJ 銀行 赤坂支店 普通預金 5190124
口座名義 特定非営利活動法人 日本ガーディアン・エンジェルス

※日本ガーディアン・エンジェルスは、国税庁から認定NPO法人(国税庁課法 10-129)として認定されています。寄付金は、寄付金控除等の対象になります。

「だと言っていました。」「暇があったら今度遊びに来いよ」って言ったら、本当に池袋の環境浄化のイベントに参加してくれました。これは嬉しかったですね。

編 これはGA賞に尽きる話ですね。彼女の心を変えたターニングポイントは何かあったと思いますか？

タンク 粘り強く諦めなかった事です。やはり我々が、街・人に関心を持っている事を伝える事が大事だと思っんです。そして、それを通じて人々が街に関心を持つきっかけに繋がったと思います。

編 さて、支部長として今後やって行きたい事はありますか？

タンク 豊島支部の平均年齢は二十四・五サイトとても若いんです。これを武器にどんどんコミュニケーションをとって、街の人々を無関心から関心へ変えていきたいと思ひます。リクルートもしていきたいし、まずは楽しくマイペースでやっていきたいですね。

編 さて、タンクは北九州支部の立ち上げにも尽力されていますが、現在の状況は？

タンク メンバーも十四名集まりました。これまで僕と福岡支部のメンバーで研修をしてきましたが、そろそろ独り立ちする時期かな、と思っています。街の人々の認知度も大分上がって来ています。

編 豊島支部の皆様、北九州支部の活躍も楽しみですね。今日は本当にありがとうございます。(七月二十八日 電話取材)